

4°C

holdings group

株主の皆様へ

～ すべては、お客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援の程、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
増田 英紀

株式会社4°Cホールディングス 第74期第3四半期株主通信

(2023年3月1日から2023年11月30日まで)

2024年2月期第3四半期の総括

2024年2月期第3四半期累計期間(2023年3月1日～2023年11月30日)の連結業績は、売上高は286億97百万円(前年同期比1.0%増)、営業利益は13億37百万円(前年同期比28.0%増)、経常利益は16億63百万円(前年同期比25.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億21百万円(前年同期比24.5%増)となりました。

当社グループを取り巻く状況は、行動制限の解除により緩やかな回復基調が続いたものの、物価上昇の長期化や国内外の金融政策、為替変動が国内経済に与える影響が懸念され、依然として先行き不透明な状況が続きました。

事業別業績につきましては、ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、引き続き事業構造改革を推進いたしました。プライダル店舗の集約により減収となったものの、利益率が改善いたしました。ファッションジュエリーでは女性客の拡大、ECの拡大、顧客化の推進により、既存店売上高が前年を上回りました。特に、ECチャンネルは引き続き好調に推移し、二桁伸長となりました。

アパレル事業では、デイリーファッション「パレット」を展開する(株)アージュは、既存店が前年を上回ったことに加え、出店効果もあり、増収増益となりました。アスティグループは、強みである海外生産基盤を背景に、主力取引先との取り組みが拡大し、売上高・利益ともに伸長いたしました。

通期の連結業績見通し

当社グループは、経営環境の変化に対し、当社グループの強みを最大限発揮することで、お客様の期待を超える商品・サービスを提供し、更なる成長を目指してまいります。そして、信頼性の高い企業グループの構築に向けサステナブル経営を実践し、内部統制機能の強化、株主への利益還元、利益成長に繋がる中長期的投資等を実行することによって企業価値の向上に取り組んでおります。

着実な施策の実行により、2024年2月期の通期業績予想は売上高400億円、営業利益21億円、経常利益25億円、親会社株主に帰属する当期純利益13億円と、2期連続増収増益となる見通しです。

株主の皆様への利益還元について

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、利益配分に関する基本方針として安定的・継続的な配当と、機動的な自己株式の取得を実施すること等による利益還元の水準向上を掲げています。また、株主還元を測る重要な指標としてDOE4%以上を目標に設定し、将来における1株当たり年間配当100円の達成を目指しております。上記方針に基づき、2024年2月期配当については、中間・期末ともに41円50銭、年間83円、DOE4.7%を予想しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第6次中期経営計画の方向性
(2022年2月期～2024年2月期)

ジュエリー事業 「4°C」ブランドの価値向上に向けた投資の実行
アパレル事業 「パレット」の成長で売上拡大を牽引

第二の柱の確立による
強固な事業ポートフォリオ構築

2024年2月期経営戦略

事業ビジョン

1 ジュエリー事業

① ファッションジュエリーの拡大
(女性客の拡大、ECの拡大、顧客化の推進)

② プライダルジュエリーの収益構造改革

2 アパレル事業

① 「パレット」の出店拡大と既存店の成長

② 海外生産機能の強化と企画提案力の強化

組織ビジョン

1 企業価値の向上

2 グループガバナンス体制の強化

3 グループ人材育成の推進

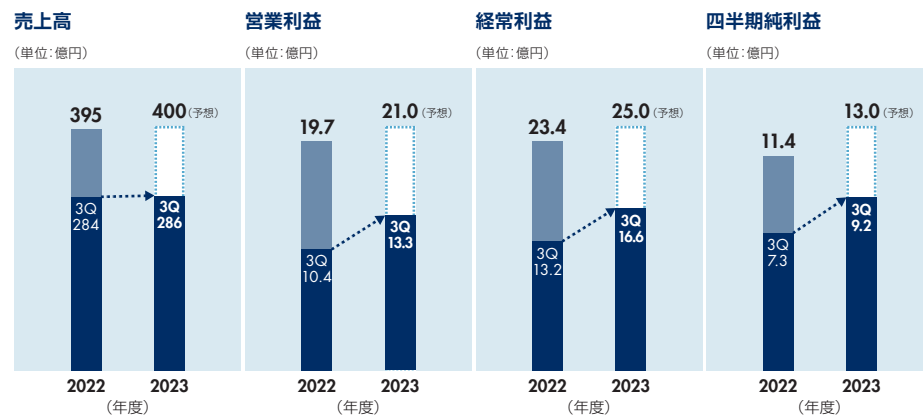
4 DXの推進

2024年2月期第3四半期(2023年3月~11月)連結決算概要

2024年2月期第3四半期連結業績

- 2024年2月期第3四半期累計期間(3月~11月)は、ジュエリー事業、アパレル事業ともに堅調に推移し、2期連続で増収増益となりました。
- ジュエリー事業の構造改革とアパレルメーカーの利益拡大が進んだことにより、利益は二桁増となりました。

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
28,697百万円 (前年同期比 +1.0%)	1,337百万円 (前年同期比 +28.0%)	1,663百万円 (前年同期比 +25.2%)	921百万円 (前年同期比 +24.5%)

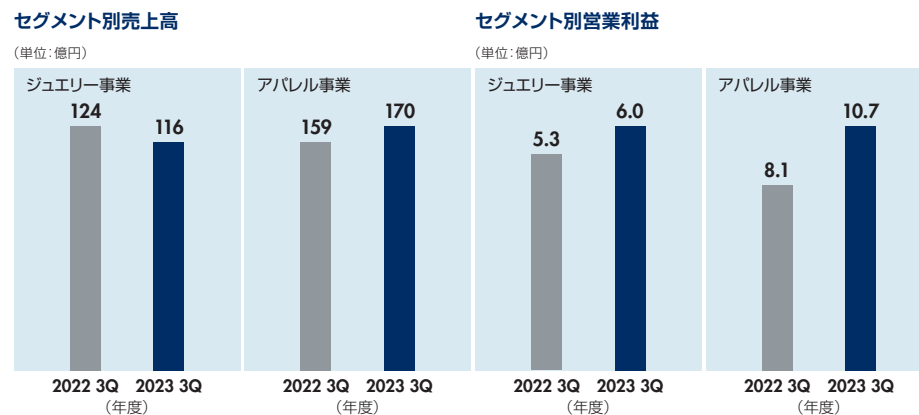


セグメント情報

- ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループは、引き続き事業構造改革を推進いたしました。プライダル店舗の集約により減収となったものの、利益率は改善いたしました。ファッションジュエリーでは女性客の拡大、ECの拡大、顧客化の推進により、既存店売上が前年を上回りました。特に、ECチャンネルは引き続き二桁伸長となりました。
- デイリーファッション「パレット」を展開する(株)アージュは、既存店が前年を上回ったことに加え、出店効果もあり、増収増益となりました。アスティグループは、強みの海外生産基盤を背景に、主力取引先との取り組みが拡大し、売上高・利益ともに伸長いたしました。

セグメント別業績	売上高 (単位:百万円)			セグメント利益 (単位:百万円)		
	2023年2月期第3四半期	2024年2月期第3四半期	前年同期比(%)	2023年2月期第3四半期	2024年2月期第3四半期	前年同期比(%)
ジュエリー事業	12,475	11,687	△6.3	537	601	+12.0
アパレル事業	15,927	17,010	+6.8	816	1,078	+32.0

注1:記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2:外部顧客に対する売上高を表示しています。



トピックス

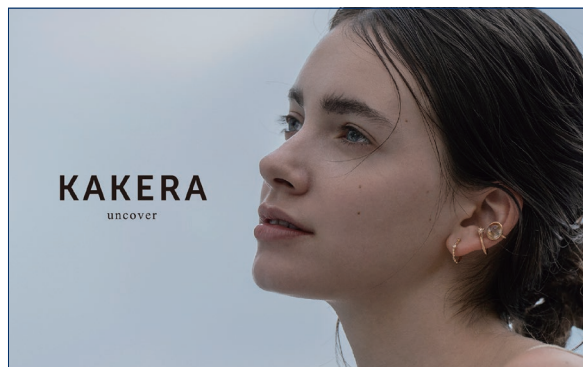
新ECサイト限定ブランド「KAKERA」デビュー

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2023年11月27日(月)に、新たなECサイト限定ブランド「KAKERA」がデビューいたしました。「KAKERA」は、デザイナー自らが選んだ“大地のカケラ”である鉱物を使用し、ありのままの自然美をお届けするジュエリーブランドです。

かつては傷とされたインクルージョン(内包物)のある石さえも自然が創り上げた美しい存在と考え、日常に馴染むデザインに仕立てることで、身に着ける人に寄り添うジュエリーを紡いでいきます。宝石というカテゴリーを超えた、時代に左右されない“カケラたち”を日常に。ありのままの暮らしに溶け込むジュエリーをお届けします。ぜひ一度、オフィシャルサイトをご覧ください。

<https://www.fdcpc.co.jp/DefaultBrandTop.aspx?bid=kakera>



身に着ける人に寄り添うジュエリー

「4℃」オフィシャルサイト新サービス バーチャル試着

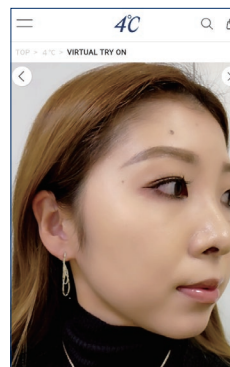
株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4℃」オフィシャルサイトにて、ARを使いバーチャル試着ができる新サービスをスタートしております。この機能では、ご希望の商品の選択画面からパソコンやスマートフォンのカメラを起動すると、画面に映るユーザーの耳や首の位置と動きを正確に認識。周囲の明るさや環境に合わせた明暗調整を行い、光の屈折や素材の質感なども忠実に再現しています。大きさはもちろん、チェーンの揺れ方などもとてもリアルで、まるで鏡を見ているような感覚でジュエリー選びを楽しめます。また、カメラの映像以外にも、アップロードした写真へのAR試着にも対応しており、お相手の顔写真で装着イメージを確認しながらギフトを選ぶことも可能になっております。「4℃」オフィシャルサイトでは、これからもさまざまな新たなサービスを導入し、お客様の体験価値を高めてまいります。

<https://www.fdcpc.co.jp/4c-jewelry/special/VTO/?bid=4c-jewelry>



ARを使ったバーチャル試着



素材の質感なども忠実に再現

「アスティふれあいコンサート2023」開催

株式会社アスティ

(株)アスティは2023年12月8日(金)に、「アスティふれあいコンサート2023」を開催しました。第23回となる今回は、指揮者に岩村力さん、ソリストにヴァイオリニストの松田理奈さんを迎え、広島交響楽団と共演いたしました。モーツァルト作曲のオペラ「フィガロの結婚」やオペレッタ「天国と地獄」など、誰もが一度は聞いたことのある名曲の演奏により、1,000名を超えるお客様に楽しんでいただきました。今後も地域文化の発展に貢献してまいります。



アスティふれあいコンサート2023

「パレット」100店舗達成記念セール

株式会社アージュ

デイリーファッション「パレット」は、11月16日(木)に兵庫県尼崎市に塚口店をオープンいたしました。これにより、2023年度は合計10店舗の新規出店となり店舗数は100店舗を達成いたしました。また、これを記念して12月6日(水)～10日(日)の5日間にわたり、記念セールを行いました。当日は、各店で多くのお客様にご来店いただき、賑わいました。「パレット」は引き続き出店を継続していくとともに、暮らしを、ファッションを楽しみたいお客様のために、いつも楽しい商品とサービスを提供し続けてまいります。



「パレット」100店舗達成記念セールPOP

人的資本への取り組み

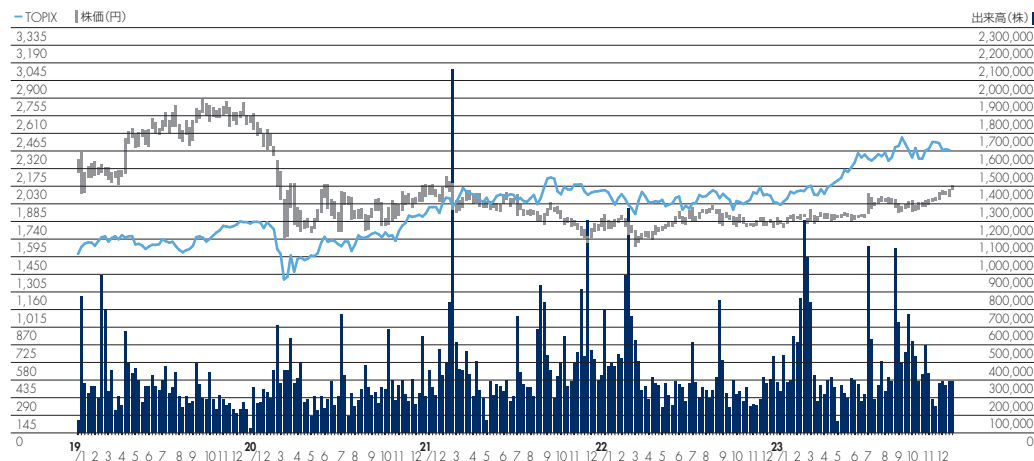
当社は、「社会貢献」「人間尊重」の基本理念に基づき、サステナブル経営を推進しています。なかでも人的資本につきましては、人財育成、従業員エンゲージメント、ダイバーシティ、健康・安全の4項目に取り組んでおり、それぞれの指標を設けて、ESGデータとして開示しています。今後も、人財の価値を最大限に引き出す取り組みを推進し、経営基盤を強化することにより、持続的な成長を実現し、中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

ESGデータの開示内容は、当社のホームページをご覧ください。

<https://yondoshi.co.jp/pdf/esg.pdf>



株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <https://yondoshi.co.jp/>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3295 / FAX: 03-5719-4462

経営企画部 E-mail: ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを「コーポレートガバナンス・ガイドライン」としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に応えてまいります。

URL <https://yondoshi.co.jp/company/governance/>

■ 会社概要 (2023年11月30日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業及び小売事業
連結子会社	7社

■ 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法)当会社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (公告を掲載するホームページアドレス) https://yondoshi.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
証券コード	8008

■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部テレホンセンター

お問い合わせ先

 **0120-232-711** オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知おきください。